

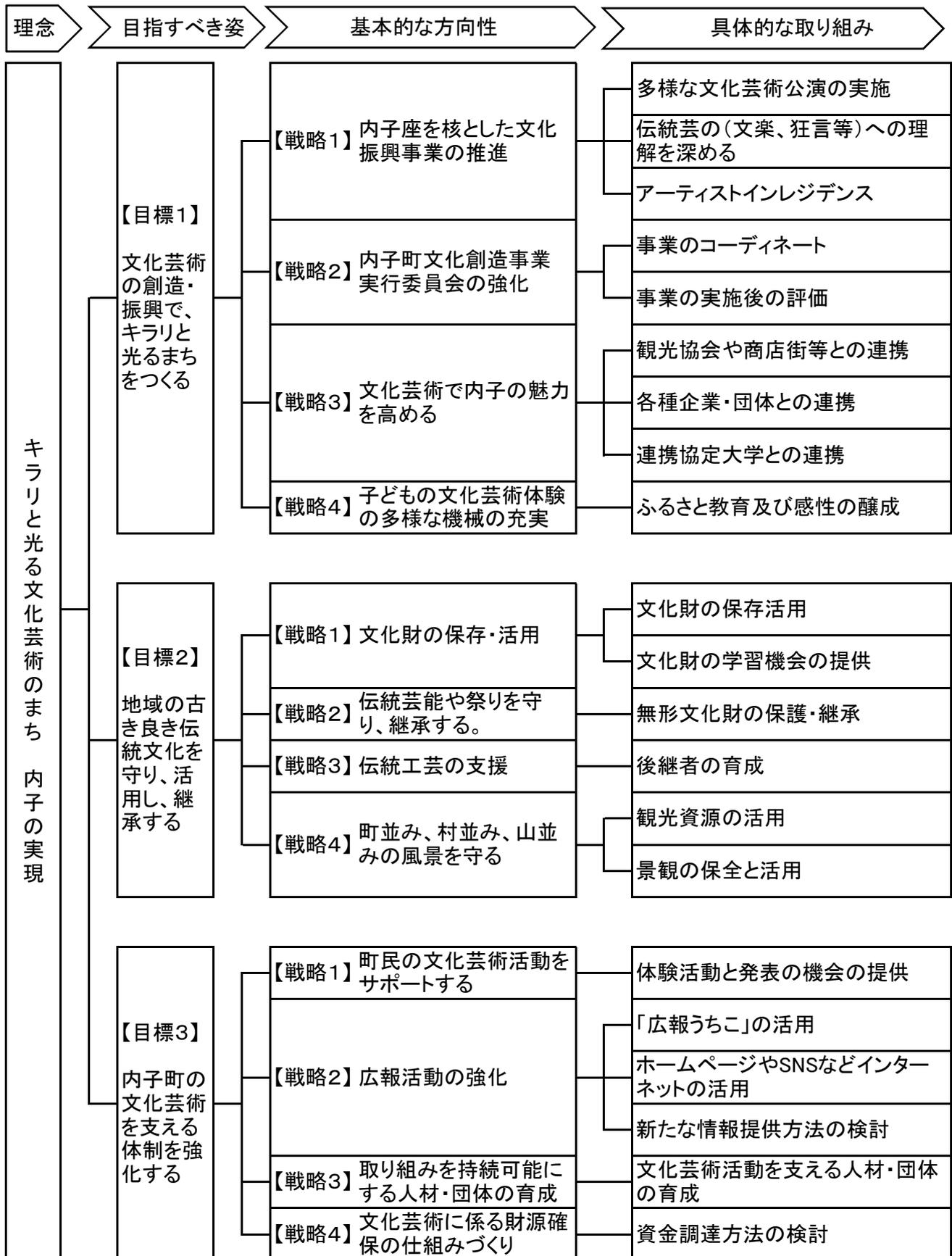
**内子町文化芸術推進基本計画「キラリと光る文化芸術のまち内子」**  
**令和3年度 進捗管理・評価シート**

**□進捗評価シート**

①計画の体系	.....	1
②具体的な取り組み		
1-1-1.多様な文化芸術公演の実施	.....	2
1-1-2.伝統芸能(文楽、狂言等)への理解を深める	.....	3
1-1-3.アーティストインレジデンス	.....	4
1-2-1.事業のコーディネート	.....	5
1-2-2.事業実施後の評価	.....	6
1-3-1.観光協会や商店街との連携	.....	7
1-3-2.各種企業・団体との連携	.....	8
1-3-3.連携協定大学との連携	.....	9
1-4-1.ふるさと教育及び完成の醸成	.....	10
2-1-1.文化財の保存活用	.....	11
2-1-2.文化財の学習機会の提供	.....	12
2-2-1.無形文化財の保護・継承	.....	13
2-3-1.後継者の育成	.....	14
2-4-1.観光資源の活用	.....	15
2-4-2.景観の保全と活用	.....	16
3-1-1.体験活動と発表の機会の提供	.....	17
3-2-1.「広報うちこ」の活用	.....	18
3-2-2.ホームページやSNSなどインターネットの活用	.....	19
3-2-3.新たな情報提供方法の検討	.....	20
3-3-1.文化芸術活動を支える人材・団体の育成	.....	21
3-4-1.資金調達方法の検討	.....	22

□内子町文化創造事業実行委員会における意見	.....	23
-----------------------	-------	----

■計画の体系



進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる

戦略1 内子座を核とした文化振興事業の推進

具体的な取り組み 多様な文化芸術公演の実施

評価対象年度 令和3年度

具体的な取り組み内容		現在の状況				
内子町文化交流センタースバル、内子町共生館、内子座といった個性豊かな文化施設ホールで、それぞれの個性を生かした音楽や美術などの催しや気軽に参加できる活動の場など、町民ニーズや社会的ニーズに対応した効果的かつ効率的な催しの充実を図る。		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手				
事業期間 令和2年度～令和6年度						
事業実績						
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)		
内子座において3事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2事業のみの実施となった。 1. 茂山狂言内子公演「うちこ狂言の夕べ」 2. 立川志の輔独演会	内子座において狂言公演を実施した。昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していた2事業は実施できなかった。 1. 茂山千三郎狂言会「うちこの和らい」					
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)				
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		令和3年度においても新型コロナウイルス感染症の影響を受け、計画していたような事業展開にはならなかった。令和4年度においてもまだ不透明であるが、コロナ禍であっても開催できる方法を考え、文化芸術の振興に努める。				
状況を示す写真や資料等						
1. 茂山千三郎狂言会「うちこの和らい」 ・日時: 令和3年11月23日(火・祝) 第1部 10:30開場 11:00開演 第2部 13:30開場 14:00開演 ・場所: 内子座 ・入場料: 第1部 無料 第2部 有料 指定席 3,000円 自由席 大人 2,500円 小人(中学生以下) 1,500円 親子券(大人1名+中学生以下1名) 3,000円 第2部 配信 1,000円 ・入場者数: 第1部 130人 第2部 121人 配信視聴回数 130回 ・演目: 第1部 柿山伏、七つに成る子(小舞)、かみあそび、口真似、しびり、蟹山伏、福の神 第2部 千鳥、呼声、靉猿 ・出演: 内子子ども狂言くらぶ、同大人の部、茂山千三郎、茂山郁馬、茂山忠三郎、山口耕道、山本善之、古川喜朗、中川昌典、黒川亮、中村陸、若林俊宏 ・概要: 令和3年度においては、コロナの影響を受けながらも当初の計画通り内子座にて公演を行った。大人の参加者が7名あり、高校生を含めた演目を上演することができた。また、ライブ配信を行ったが、思うようにチケットの購入は伸びなかった。なお、来場者は県民限定とした。						
		    				
※中止した事業 ・志の輔独演会 ・古今狂言						

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる

戦略1 内子座を核とした文化振興事業の推進

具体的な取り組み 伝統芸能(文楽、狂言等)への理解を深める

		評価対象年度		令和3年度
具体的な取り組み内容			現在の状況	
内子座を核として「文楽」「狂言」をはじめとした伝統芸能への理解が深まるような取り組みを行う。			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間		令和2年度～令和6年度		
事業実績				
(令和2年度)		(令和3年度)		(令和6年度)
文楽及び狂言に関する事業を実施した。コロナ禍で、当初の予定を一部変更しながらの実施となった。 1. 内子座文楽ポスター移動展 2. こども狂言くらぶ事業		文楽、狂言、歌舞伎に関する事業を実施した。 1. 文楽公演は断念したものの、広報で特集を組んだ。 2. こども狂言くらぶ事業 3. 市川海老蔵内子座公演(きずな博覧連事業)		
(令和4年度)		(令和5年度)		(令和6年度)
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		文楽と狂言に主眼を置いて実施している。単なる公演だけでなく、理解を深める事業として、次世代を中心に幅広い年代を視野に今後も展開していく。		
状況を示す写真や資料等				
<p>1. 内子町広報での特集「いろはに内子座文楽」(R3.8月号)</p> <p>・概要: 2年連続でコロナの影響により文楽公演が中止となったが、生の公演を楽しめない今だからこそ、町民のみなさんにも改めて文楽の魅力を知ってほしいと企画。 第1幕:名作から入る文楽の世界 第2幕:文楽の神髄-三業一体 第3幕:内子座文楽の魅力 第4幕:内子座に文楽の響きあり 第5幕:嶋大夫さんの余韻 終幕:内子座文楽は、つねならむ</p>				
<p>2. 内子子ども狂言くらぶ事業</p> <p>・実施内容(日程/内容/場所) -6.23・24/第1・2回稽古/内子座 -6.23/保護者会/内子座楽屋 -7.14・15/第3・4回稽古/内子座 -7.26・27/第5・6回稽古/内子座 -8.10・11/第7・8回稽古/内子座 -9.28・29/第9・10回稽古/内子座 -10.14・15/第11・12回稽古/内子座 -11.10・11/第13・14回稽古/内子座 -11.22・23/リハーサル・本番/内子座</p> <p>・概要: 内子座100周年の柱としてスタートした狂言事業。コロナの影響を受け、令和3年度も2か月遅れで稽古を開始した。子ども狂言くらぶとして事業展開しているが、大人の部についても、高校生の受け皿として、昨年度よりさらに参加者を拡大して実施。大人7名が高校生3名とともに稽古に臨んだ。 また、令和2年度に実施できなかった学校での狂言ワークショップ公演を実施することができ、子どもの新規参加者も7名増え、合計32名が参加して狂言くらぶ事業を展開した。</p>				
				
<p>3. 市川海老蔵内子座公演(えひめ南予きずな博覧予アーティストネットワーク事業)</p> <p>・実施日:11月3日(水・祝)</p> <p>・概要: 市川海老蔵氏による素踊り公演等を中心に、歌舞伎の見方解説やトークショーを交えた公演。伝統芸能に取り組む子ども達を無料招待するとともに、事前に質問事項等についてとりまとめ、トークショーの中で答えてもらった。内子町からは、こども狂言くらぶのメンバーが参加した。</p>				

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進捗で、キラリと光るまちをつくる

戦略1 内子座を核とした文化振興事業の推進

具体的な取り組み アーティスト・イン・レジデンス

		評価対象年度		
具体的な取り組み		令和3年度		
		現在の状況		
地域特性の活用や教育活動などの地域貢献めざし、内子町の文化創造事業の特色ある柱としてアーティスト・イン・レジデンス事業に取り組む。		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手		
事業期間		令和2年度～令和6年度		
		事業実績		
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
令和2年8月～9月及び10月での2つの事業実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止等を考慮し、次年度以降に延期するなどし、実施しなかった。	令和3年度においても2つの事業を予定していたが、コロナ感染症拡大防止を考慮し、中止した。ただし、一つの事業については、事業内容を変更して事業を展開した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		コロナ禍において、滞在期間中のコロナ対策及び費用の面、また、延期しての日程調整が難しいことから、令和3年度においてもAIR事業は実施できなかった。今後の実施について、コロナの状況を見ながら検討していく。		
状況を示す写真や資料等				
・和楽奏伝AIR事業について、滞在型の事業は実施できなかったが、補助事業者である文化庁と協議をし、内子座を中心とした内子町の文化芸術の魅力を発信できるような映像作品を作成することとした。なお、映像作品のための楽曲制作を和楽奏伝のメンバーで行った。				
				

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進捗で、キラリと光るまちをつくる  
 戦略2 内子町文化創造事業実行委員会の強化  
 具体的な取り組み 事業のコーディネート

					評価対象年度	令和3年度
具体的な取り組み					現在の状況	
2017年(平成29年)に組織された「内子町文化創造事業実行委員会」において、文化事業の実施にあたり、町と協働して企画・事業運営を行う。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間 令和2年度～令和6年度						
事業実績						
(令和2年度)		(令和3年度)		(令和4年度)		(令和5年度)
実行委員会において、令和2年度に予定していた5つの主催事業に関し、コロナの影響を考えながら実施の有無について検討した。最終的には2つの事業について実施の方向で検討し、実施した。		実行委員会にて、令和3年度実施事業について協議決定するとともに、の主催事業に関し、コロナの影響を考えながら実施の有無について検討し、結果、狂言事業について取り組んだ。				
進捗状況 ※計画年次との対応			実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			令和3年度においても、昨年度と同様にコロナに対応するための協議内容がその主な内容となった。次年度からは、事業内容についての協議だけでなく、委員会の目的を遂行できるような体制を整えていく。			
状況を示す写真や資料等						
1. 第1回実行委員会 ・日時:令和2年6月29日 19:00～21:00 ・場所:内子自治センター ホール ・出席者:委員12名、職員11名 計23名 ・主な協議内容 ①委員長・副委員長の選任 ②内子町文化芸術基本計画のついて、冊子完成に伴う配布と報告 ③文化創造事業について、コロナによる実施を取りやめた事業の報告と、今後の事業実施について ④劇場(内子座)のコロナ対策について、集客数を約半数にするなどの内容を協議 ⑤内子座保存修理(耐震)事業について						
2. 経過報告の実施 ・日時:令和4年1月 日付け文書での報告 ・主な内容 ①令和3年度の文化創造事業経過報告 ②令和4年度の事業について						
3. 第2回実行委員会 ・日時:令和4年3月22日 19:00～ ・場所:内子自治センター ホール ・出席者:委員 ・主な協議内容 ①令和3年度事業報告 ②令和4年度の事業について ③内子町文化芸術推進基本計画 令和3年度のまとめについて ④その他 ・内子座調査工事に関する実施内容の報告						

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる  
 戦略2 内子町文化創造事業実行委員会の強化  
 具体的な取り組み 事業の実施後の評価

					評価対象年度	令和3年度
具体的な取り組み					現在の状況	
2017年(平成29年)に組織された「内子町文化創造事業実行委員会」において、事業実施後の波及効果等の評価を行う。					<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間 令和2年度～令和6年度						
事業実績						
(令和2年度)		(令和3年度)		(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
実施した事業ごとにアンケートを実施し、集計して委員らと共有した。評価については、第3回実行委員会にて協議した。		実施した事業ごとにアンケートを実施し、集計して委員らと共有した。評価については、第2回実行委員会にて協議した。				
進捗状況 ※計画年次との対応			実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			事業の評価手法について、委員会で協議しながら進めていく。			
状況を示す写真や資料等						
特になし						

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進捗で、キラリと光るまちをつくる  
 戦略3 文化芸術で内子の魅力を高める  
 具体的な取り組み 観光協会や商店街等の連携

評価対象年度 令和3年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

内子町の文化芸術をより豊かにするため、また、地域の文化芸術を推進するための基盤を強化するため、多様な人材や文化芸術団体・諸機関が連携協働していく。

実施済  
実施中  
未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子町観光協会が実施する秋の観光キャンペーンにおいて実施した、内子座でのサイレント映画上映に協力した。一方、コロナ対策のため、内子座等で実施した事業においては、特別の連携をすることができなかった。	令和2年度に引き続き、内子町観光協会が内子座でのサイレント映画上映「内子座活弁まつり」に協力した。			

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
概ね計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

内子座での事業等において個別の連携(後援、物販等)を行ってきた。これらを踏まえながら、今後の具体的な連携内容について、協議・実施しつつ協定書締結等を視野に協議を進めていくこととしたが、特別なことはできなかった。次年度以降実施していく。

状況を示す写真や資料等

○サイレント映画上映「内子座活弁まつり」

<第1弾>

・期間:7月～9月

※当初は6月～8月の予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、時期をずらして実施した。

<第2弾>

・期間:10月～11月

・上映スケジュール

1日2回 11:30～、13:30～

1回の上映時間は約30分

・概要:

令和3年度においては、土日祝日のみに実施し、すべての日程において、劇団オーガンスによるライブ弁士を楽しんでいただいた。

<主催>(一社)内子町観光協会

<後援>内子町、(株)マツダ映画社

<協力>劇団オーガンス



進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進捗で、キラリと光るまちをつくる  
 戦略3 文化芸術で内子の魅力を高める  
 具体的な取り組み 各種企業・団体との連携

評価対象年度 令和3年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

内子町の文化芸術をより豊かにするため、また、地域の文化芸術を推進するための基盤を強化するため、多様な人材や文化芸術団体・諸機関が連携協働していく。

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
<p>狂言の実施において、内子手しごとの会の協力を得ながら、舞台制作(衣装、舞台装置等の作成協力)に取り組んだ。                      文楽ポスター展で使用した木製額縁の作成を地元企業に依頼した。</p>	<p>狂言事業において、令和3年度においても内子手しごとの会の協力を得ながら、舞台制作(衣装等)に取り組んだ。狂言事業においては、豊島区との共催のもと、豊島区内のあうるすぽっとというホールで狂言を披露した。                      クラシックコンサートを企画実施する町民らで構成する実行委員会が結成され、町と協力しながら運営した。愛媛国際映画祭及びえひめ南予きずな博の実施に際し、愛媛県が主導する各実行委員会と連携して事業を実施した。</p>			

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 概ね計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

令和3年度においては、内子手しごとの会をはじめ、豊島区、愛媛県、町民らで構成する実行委員会らと連携して事業を実施した。今後も多方面において、企業や団体と連携した事業を実施していく。

状況を示す写真や資料等

○狂言の衣装(和紙衣装の修繕)



○狂言での小道具(行燈の修繕)



○親子で楽しむクラシックのタペin内子座  
 実施日：令和3年7月28日(水) 17時開場 18時開演  
 実施概要：

内子座でクラシックコンサートを企画実施する実行委員会が発足し、コンサートを実施した。初めての企画・運営ということで、町も協力体制を取りながら、コンサート開催にあたった。

子ども達、特に未就学児がコンサート会場に入場できる機会が少なく、生の音楽に触れる体験が少ないことから、本格的なクラシックを体験してもらいたい、親子で楽しむ機会を創出したいという趣旨のもと、中学生以下は無料、学生は500円という価格設定のもと企画された。

コロナ禍という厳しい条件のもとながら、愛媛県民限定での公演で実施した。

出演：ピアノ 黒田映季(松山市出身)  
 大宮臨太郎(N響第2ヴァイオリン首席奏者)  
 チェロ 宮坂拓志(N響チェロ奏者)

入場者：160人



○豊島区での狂言公演「東西狂言inとしま2021」  
 実施日：令和3年12月27日(月) 13時開場 14時開演  
 実施概要：

豊島区とは、物産交流都市協定及び防災協定を締結しているが、こうしたことから、狂言公演を実施するにあたり、豊島区との共催にて実施することとなった。

実施にあたっては、会場の借用からチケット販売にいたるまで、非常に積極的に取り組んでいただいた。

また、これまで内子手しごとの会の協力を得ながら取り組んできた木工体験などの実績をふまえ、今年度取り組んだ狂言公演も評価していただき、文化交流都市の協定を結ぶこととなり、狂言公演の当日、12月27日に調印式を行った。

出演：茂山千三郎家、野村万蔵家、内子子ども狂言くらぶ  
 演目：棒しばり、呼び声、かみあそび

その他：

狂言公演終了後、ドキュメンタリー映画「内子子ども狂言記」を上映。上映にあたり、後閑監督による舞台挨拶も実施した。また、前日の26日には、豊島区の子ども達との交流会も実施した。

入場者：交流会69名、狂言公演&映画上映159名



○愛媛国際映画祭(愛媛国際映画祭実行委員会主催)の実施  
 委託業者である南海放送と連携しながら企画内容検討・実施  
 実施日：11月27日(土)・28日(日)※28日は内子町独自企画として実施  
 実施内容：

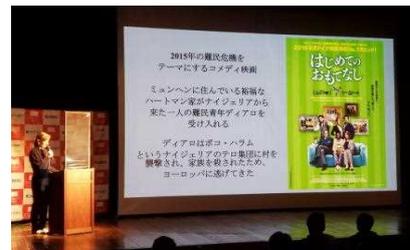
27日 ドイツ映画「はじめてのおもてなし」上映

- ・内子町国際交流協会との連携事業
- ・国際交流員ドレーン・アルントさんによる国際理解講座も実施
- 特別シンポジウム「川と生きる」
- ・出演 映画監督 富永昌敬さん、  
 環境マイスター 松田久司さん、  
 劇団オーガンス代表 徳田幸治さん

ゲキ×シネ「髑髏城の七人」上映  
 ・森山未來さんからビデオメッセージ  
 (本来は内子座に登壇予定だったが、  
 コロナ禍で日程が変更となったため、  
 ビデオメッセージに変更した。)

28日 ドキュメンタリー映画「内子子ども狂言記」上映  
 カツベン祭り(劇団オーガンスによる生弁士のもと無声映画の上映)

入場者：27日193人 28日116人 ※来場者は愛媛県民限定とした。



○えひめ南予きずな博事業「市川海老蔵内子座公演」(えひめ南予きずな博実行委員会主催)の実施  
 市川海老蔵内子座公演実行委員会を結成し、きずな博実行委員会より事業を受託して実施した。

実施日：11月3日(水・祝)

実施内容：南予アーティストネットワーク事業の位置づけのもと、  
 南予で伝統芸能に取り組む子ども達100名を招待し、  
 鑑賞してもらった。また、200名(内、50名を内子町民枠)を  
 愛媛県民限定にて一般販売した。

※戦略1-1-2参照



えひめ南予  
 きずな博

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる  
 戦略3 文化芸術で内子の魅力を高める  
 具体的な取り組み 連携協定大学との連携

評価対象年度 令和3年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

内子町の文化芸術をより豊かにするため、また、地域の文化芸術を推進するための基盤を強化するため、多様な人材や文化芸術団体・諸機関が連携協働していく。

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)

(令和3年度)

(令和4年度)

(令和5年度)

(令和6年度)

四国学院大学との協定のもと、AIR事業を実施する予定だったが、コロナ禍で実施を見合わせる事となった。なお、内子座で予定していた演目を、四国学院大学内で実施した際に観劇した。愛媛大学との協定のもと、「芝居小屋の記憶」に関する調査・研究・公開事業を行う予定だったが、コロナの影響により実施できなかった。

四国学院大学との協定のもと、AIR事業を実施する予定だったが、令和3年度においてもコロナ禍で実施を見合わせる事となった。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

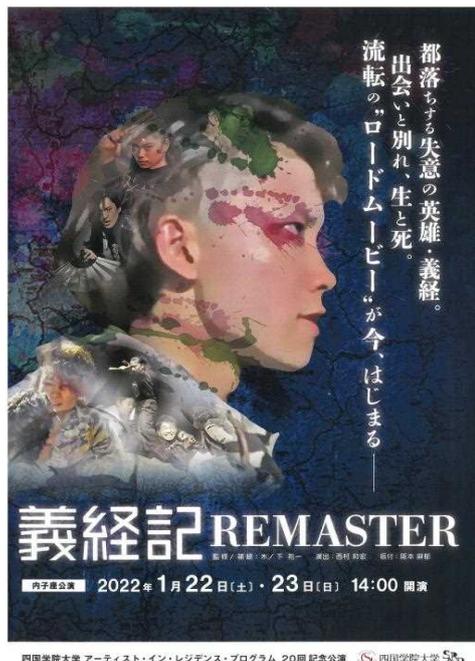
- 計画どおり進捗している
- 概ね計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

協定を結んだ大学との連携事業を今後も継続していくとともに、今後の文化芸術振興のための新たな連携協定についても検討していく。

状況を示す写真や資料等

○実施予定だった「義経記REMASTER」公演のチラシ

・当初は5月に開催予定だったが、コロナにより令和4年1月に延期するも、実施を断念した。



四国学院大学アーティスト・イン・レジデンス・プログラム(SARP)20周年記念公演

# 義経記REMASTER

監修/構成:木ノ下 聡一 演出:西村 裕行 脚本:長瀬 誠

2019年、甲斐屋の物語を基にしたSARP vol.16 平家物語「REMASTER」は、ノスタルジックなほか、愛媛県内子町と連携し、内子座でも上演され、好評を得ました。今回、SARP20周年を記念して、2021年に木ノ下聡一(脚本)・西村裕行(演出)・長瀬誠(監修)・長瀬誠(監修)と、四国学院大学教員と共同制作が再度スタートを切る。再演「義経記REMASTER」を制作しました。制作には選んだ、原義経の物語を内子座にてお届けします。

木ノ下 聡一 Kinoshita Yuichi  
1985年秋富山県生まれ。小学3年生の時に、上方義経を舞台で観たことが、幼少時に「能」や「歌舞伎」への関心を広げ、現代の舞台芸術を学ぶ。2006年に芸術系の上級課程「監督」を自ら学び、木ノ下聡一監督事務所を設立。平成29年度文化庁芸術家育成支援事業、令和3年度芸術家育成支援事業。

キャスト

4年生: 大塚正司 小林明彦 田中まゆみ 山内ゆい  
 3年生: 小池原友也 藤田裕平 船橋康平 安田有希  
 2年生: 岡田和介  
 1年生: 片手真菜 桑田日登 島本芽生 土田由佳  
 (卒業生) 小嶋悠一 高橋みづみ 船橋康平

スタッフ

演出: 西村裕行 脚本: 長瀬誠 監修: 長瀬誠  
 制作: 西村裕行 演出: 西村裕行 監修: 長瀬誠  
 制作: 西村裕行 演出: 西村裕行 監修: 長瀬誠  
 制作: 西村裕行 演出: 西村裕行 監修: 長瀬誠

公演日

2022年1月  
 22日(土) 14:00  
 23日(日) 14:00  
 \*受付開始: 開演は開演前夜公演

料金

無料(内子座) 観劇券は別途販売(内子座、内子座)  
 観劇券は別途販売(内子座、内子座)  
 観劇券は別途販売(内子座、内子座)

問い合わせ

四国学院大学アーティスト・イン・レジデンス・プログラム(SARP)  
 TEL/FAX: 0877-62-2344(平日10:00~18:00)  
 E-mail: sap@ipc.ac.jp

内子座(愛媛県喜多郡内子町2100)

予約開始日

2022年12月30日(月) 10:00~

内子座予約料

TEL: 0892-64-2148(平日10:30~17:00)  
 E-mail: machizumi@ipc.ac.jp

SARPノープとは

四国学院大学の芸術家育成支援事業「アーティスト・イン・レジデンス」が、内子町と連携し、内子座でも上演され、好評を得ました。今回、SARP20周年を記念して、2021年に木ノ下聡一(脚本)・西村裕行(演出)・長瀬誠(監修)と、四国学院大学教員と共同制作が再度スタートを切る。再演「義経記REMASTER」を制作しました。制作には選んだ、原義経の物語を内子座にてお届けします。

2022年1月14日(金)~23日(日)、四国学院大学ノスタルジックなほか、愛媛県内子町と連携し、内子座でも上演され、好評を得ました。今回、SARP20周年を記念して、2021年に木ノ下聡一(脚本)・西村裕行(演出)・長瀬誠(監修)と、四国学院大学教員と共同制作が再度スタートを切る。再演「義経記REMASTER」を制作しました。制作には選んだ、原義経の物語を内子座にてお届けします。

【主催】四国学院大学 【監修】西村 裕行 脚本:長瀬 誠  
 【制作】四国学院大学アーティスト・イン・レジデンス・プログラム(SARP) 企画:木ノ下 聡一 演出:西村 裕行  
 【協力】愛媛県文化振興課(内子座) 愛媛県文化振興課(内子座) 愛媛県文化振興課(内子座) 愛媛県文化振興課(内子座)  
 【お問い合わせ】内子座 内子座文化振興課(内子座) 内子座文化振興課(内子座) 内子座文化振興課(内子座)  
 【お問い合わせ】内子座 内子座文化振興課(内子座) 内子座文化振興課(内子座) 内子座文化振興課(内子座)  
 【お問い合わせ】内子座 内子座文化振興課(内子座) 内子座文化振興課(内子座) 内子座文化振興課(内子座)

進捗評価シート

目標1 文化芸術の創造・進行で、キラリと光るまちをつくる  
 戦略4 子どもの文化芸術体験の多様な機会の充実  
 具体的な取り組み ふるさと教育及び感性の醸成

評価対象年度 令和3年度

具体的な取り組み内容		現在の状況			
内子町ならではの文化芸術に触れる体験学習等、文化芸術に関する教育を充実させていく。		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手			
事業期間 令和2年度～令和6年度					
事業実績					
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)	
・こども狂言くらぶ事業の実施(戦略1-1-2参照) ・内子町こども文化体験教室の実施(主催:内子町文化協会)	・狂言事業において、こども狂言くらぶ事業の実施(戦略1-1-2参照)とともに、学校狂言ワークショップ公演を実施した。 ・内子町こども文化体験教室を実施(主催:内子町文化協会)				
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		今後もこども狂言くらぶの活動を継続していくとともに、内子町ならではのふるさとの文化芸術に触れる体験学習や文化芸術に関する教育を充実させていくため、教育委員会部局と連携し、推進していく。			

状況を示す写真や資料等

○学校狂言ワークショップ公演  
 ・日時:7月14日(水)・15日(木)3回公演  
 ・場所:内子座及び共生館  
 ・対象:町内の全小学校  
 ・入場料:無料  
 ・内容:狂言の理解を深めるとともに、狂言くらぶへの加入を促す。  
 ワークショップには、狂言くらぶの子ども達も参加し、お手本を見せるなどの活躍をした。



○内子町こども文化体験教室  
 ・日時:10月9日(土)9:00～15:00 ・場所:内子自治センター  
 ・対象:小学生 ・入場料:無料  
 ・内容:剣詩舞、押し花、生け花、津軽三味線、大正琴、日本舞踊、フラワーアレンジメント、手芸、茶道、版画  
 ・入場者数:延べ283名



**第4回 内子町こども文化体験教室**  
 令和3年10月9日(土) 9時～12時 13時～15時  
 会場:内子自治センター  
 全館を使って開催!  
 対象:小学生 ※参加無料

**マスクと上げ紙をもってきてね**

- まげ花 (いばる) ってなんだろ? 高橋やまきは会場にあります。自分で自分の花を「いけて」みよう  
 ◎体験時間:30分 ◎定員:20名 ◎途中参加・退室OK
- 大正琴ってどんな楽器? 大正琴を叩いて音を出してみよう。みんなが知っている曲を演奏してみよう  
 ◎体験時間:20分 ◎定員:1部屋に5名まで ◎途中参加・退室OK
- 津軽三味線 津軽じょんから節を弾いてみよう  
 ◎体験時間:60分 ◎定員:10名 ◎途中参加・退室OK
- 日本舞踊(梨月流) 八日南町親睦会でおなじみの「はせとり唄」を踊ってみよう!  
 ◎途中参加・退室OK ◎私服でOK
- 押し花あそび 押し花(花・葉)を使ってオリジナルの手紙づくりをしよう  
 ◎体験時間:20分 ◎定員:50名 ◎私服でOK
- ハープ石けんづくり 石けんの裏にハープをまぜて好きな色にも染めよう  
 ◎体験時間:40分 ◎定員:15名
- シルクスターリン版画 カラーペンで自由なシルクスターリン版画を。はがきサイズで原画から作ってみよう  
 ◎体験時間:25分～1時間 ◎定員:6名 ◎お好きなサイズの下紙(版画にしたい紙を版画にしたいもの)、要記用具、エプソンももって来てね
- わくわく茶の湯あそび すてきな茶を淹れて、みんなでお茶会を楽しんでみよう  
 ◎体験時間:1時間 ◎定員:1部屋に10名まで

主催:内子町文化協会 後援:内子町教育委員会  
 問い合わせ先:内子町教育委員会 電話:李羅羅 (TEL 0893-44-2114)

進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する  
 戦略1 文化財の保存・活用  
 具体的な取り組み 文化財の保存活用

		評価対象年度		令和3年度
具体的な取り組み内容		現在の状況		
①伝統文化施設における文化財の展示や企画展、イベント等を開催する。 ②誘導サインの整備やガイダンス機能を充実させる。 ③町蔵資料のデジタルアーカイブ化と利活用促進にむけた環境整備を行う。		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手		
事業期間		令和2年度～令和6年度		
		事業実績		
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
コロナ禍で、一部事業内容が変更になった部分もあったが、上芳我邸での企画展を行った。また、歴史民俗資料館では、収蔵品等の月替わりの展示を始めた。ガイダンス機能の充実を図るため、伝統文化施設職員等を対象に接客マナー講座を実施した。資料のデジタルアーカイブ化を進めるとともに、収蔵施設についても先進地での視察研修をした。	コロナ禍、一部期間の変更はあったが、歴史民俗資料館にて、企画展示を行った。また、昨年度に引き続き、収蔵品の月替わり展示も実施した。資料のデジタルアーカイブ化を継続して進めた。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		文化財の保存活用と言っても範囲が広いが、具体的な取り組み内容を中心に文化財担当部局と協力して推進していく。		
状況を示す写真や資料等				
①伝統文化施設における文化財の展示や企画展、イベント等の開催 ・内子町有形文化財指定記念特別展 「内子人 海外進出のパイオニア重岡薫五郎の見た世界」 会期:令和3年3月20日～6月13日 会場:内子町歴史民俗資料館(商いと暮らし博物館) 蔵 総来場者数:481人 ・月替わり収蔵品展 会期:通年 会場:内子町歴史民俗資料館 内子町の収蔵品を月替わりでテーマを設定し、展示 ・木蠟資料館上芳我邸の取り組み 1) 櫛染ワークショップの開催 開催日:令和3年10月9日 参加者数:2人 2) その他 木蠟クレヨンワークショップの定期開催		 		
②町蔵資料のデジタルアーカイブ化と利活用促進にむけた環境整備 ○デジタル化(令和3年度完了分) ・今岡家文書(大洲県関係文書)・(バラ①230枚綴、バラ②312枚綴 計2点) ・油芳我家文楽床本等 (『信仰記 天下茶屋段 三段目』など 計54点) ・地域史料 (『宿茂念仏資料』、『石雲山誌』、『明光寺縁起』 計3点) ・高橋家文書 (『家要記事』など 計60点) ※目録整理係、デジタル化係、解読係と関係者間で役割分担し、随時、収蔵している木蠟資料館収蔵庫より持ち出しスキャニングを行っている。		 		
○収蔵環境の見直し 専用の文書保存箱を買入れし、資料の整理・入れ替え作業を随時行っている。また、保存箱内の文書についても保存用封筒にいれられるかたとう紙で包まれているかを確認し、行われていないものについて実施する。				

進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する  
 戦略1 文化財の保存・活用  
 具体的な取り組み 文化財の学習機会の提供

評価対象年度 令和3年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

- ①歴史的資源や文化をいかしたまちづくりに関する勉強会を開催する。
- ②文化財に関する学習機会を提供する。

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
博物館ボランティア育成事業として、古文書整理活動や古写真学習会を行った。また、「ふるさと学のスズメ」と題して3回の講座を開催した。	博物館ボランティア育成事業として、古文書整理活動を行った。「ふるさと学のスズメ」として2事業を実施した。内子座について学ぶ「よもやま講座」を3回開催した。			

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 概ね計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

令和2年度に計画しながら、コロナで実施を見合わせた内子座に関する勉強会を実施した。次年度も継続して実施していく。今後も子ども達を対象とした学習会や体験の機会を継続して提供していく。

状況を示す写真や資料等

- ①歴史的資源や文化をいかしたまちづくりに関する勉強会
- 博物館ボランティア(学芸サポーター)育成事業
  - ・月に1回の古文書整理活動の実施(令和3年度は10回開催)。
  - ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため5月と1月の例会は休会とした。
  - ・参加者数: 延べ71人
  - ・「上芳我家文書」の整理作業に加え、「上芳我家文書」「森家文書」の解説作業を実施。
  - ・毎月活動報告を発行。



- ふるさと学のスズメ
- 1)内子自治センター夏休み協働企画
  - ・内子地区の民具45点を内子自治センターにて披露。
 民具の使い方や生活文化を伝える機会とした。
  - ・実施日時: 7月31日
  - ・協力: 文化財保護審議会委員2人
  - ・参加: 小学生など6人



- 2)巨樹・巨木からのメッセージ動画及びWEBサイト等の作成  
(令和4年3月10日納品予定。現在作成中)

※コロナ禍のため、当初予定していた対面企画より変更。

やむを得ず伐採に至った巨木「兄弟カヤ」を話題に、町の巨樹・巨木の実情や町の文化財を伝える新企画。ふるさと学習としての教材として活用する。同時に、伐採したカヤの 木を活用した加工品、スプーンや二次元バーコード板等を制作し、今後の郷土学習に役立てる。

○内子座「よもやま講座」の開催

内子座の大規模修理事業を控え、改めて内子座について学ぶ。

第1回 10月15日 36人受講 講師:岡山理科大学教授 江面嗣人さん

テーマ:重要文化財としての創造的活用の再考

第2回 10月22日 32人受講 講師:(公財)文化財建造物保存技術協会 丸石暢彦さん、徳田秀一さん

松山市産業経済部 道後温泉事務所 白川剛士さん

テーマ:内子座調査の報告と地域と一体となった防災対策(道後温泉の事例より)

第3回 10月29日 25人受講 講師:NPO法人カコア 徳永高志さん

(株)シアターワークショップ 伊東正示さん

テーマ:内子座を活用するための機能・設備



②その他文化財に関する学習機会の提供

○蠟搾り体験学習:6月16日、18日に、地域の産業の歴史を学ぶため、昔ながらの方法で木蠟を搾る体験等の学習を行った。

指導:八日市護国地区町並保存会有志

八日市・護国町並保存センター

参加:内子中学校3年生 67人

町並保存会有志 7人



○民具の出張活用:町文化財保護審議会にて民具活用の課題を共有後、コミュニティ・スクールにおいて民具を活用したいと審議会委員が企画され対応した。

期間:令和4年1月20日~2月14日

場所:大瀬小学校



進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する

戦略2 伝統芸能や祭りを守り、継承する

具体的な取り組み 無形文化財の保護・継承

		評価対象年度 令和3年度		
具体的な取り組み		現在の状況		
①伝統行事等の担い手確保や育成などを継続的に支援していく。 ②「内子こども狂言くらぶ」の育成支援や狂言事業の継続実施(戦略1-1-1、1-1-2参照)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手		
事業期間 令和2年度～令和6年度				
事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子町伝統文化継承団体連絡会を開催し、第9回を迎える内子町伝統芸能まつり開催について協議したが、コロナの影響を鑑み中止した。また、コロナ禍により、予定していた連絡会の研修も延期となったが、無形民俗文化財についてのオンライン配信を聴講するよう情報を提供した。	内子町伝統文化継承団体連絡会を開催し、第9回を迎える内子町伝統芸能まつり開催について協議したが、コロナの影響を鑑み中止した。後継者育成に向けた研修を行い、コミュニティスクールについて学んだ。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		担い手不足により、内子町伝統文化継承団体連絡会の加盟団体が減少傾向にあり、伝統芸能まつり出演団体の固定化が課題。町外団体との交流を図りながら、活動継続のための意欲向上や情報収集につなげる。		
状況を示す写真や資料等				
①伝統行事等の担い手確保や育成などを継続的に支援 ○第1回内子町伝統文化継承団体連絡会 開催日:令和3年6月4日 出席者:9団体(内、委任状6。加盟団体12) 協議内容 (1)令和2年度事業報告及び決算報告 (2)令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ・第9回内子町伝統芸能まつり開催について ゲスト出演は、姉妹町村である沖縄・宜野座村と大分県の芸能団体を予定。 コロナ感染状況によって、最終的な実施か否かの判断は7月末にする。 ・後継者育成に向けた研修について 町のコミュニティ・スクールについて情報共有し、地域と学校と連携した伝統文化継承の在り方を検討する。				
○第2回内子町伝統文化継承団体連絡会 開催日:令和3年7月26日 出席者:2団体 ・内子町コミュニティ・スクールについて研修 「学びによるまちづくり・地域課題解決型学習・郷土学習」や「地域の行事、イベント、お祭り、ボランティア活動等への参画」という構想のなかで、伝統的な祭りの担い手を育成する機会があることを確認した。各保存会にて、目的のためにどこまで実施するのかよく検討され、希望団体を支援することを共通認識とした。 ・11月14日予定 第9回内子町伝統文化まつりの開催について 会長が意見を求め、コロナ禍により中止することに決定した。				

進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する  
 戦略3 伝統工芸の支援  
 具体的な取り組み 後継者の育成

評価対象年度 令和3年度

具体的な取り組み	現在の状況
①伝統工芸に関心を集め、普及・啓発に繋がり、世襲に限らない後継者の裾野を広げるため、「内子手しごとの会」等と連携した活動を行う。	<input type="checkbox"/> 実施済
②「内子町の匠づくり奨励金の交付に関する要綱」に基づく伝統産業後継者の育成支援事業の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
狂言公演における衣装について、烏帽子を内子手しごとの会に発注し、和紙で作らせてもらうとともに、衣装の手直しもしてもらった。さらに舞台についても、手しごとの会に製作を依頼した。匠づくり奨励金は3名に交付した。	狂言公演における衣装について、内子手しごとの会に修繕を依頼した。豊島区での狂言公演では、交流事業において、手しごとの会の協力のもと、木工体験や輪ゴム鉄砲大会を開催した。匠づくり奨励金は2名に交付した。			

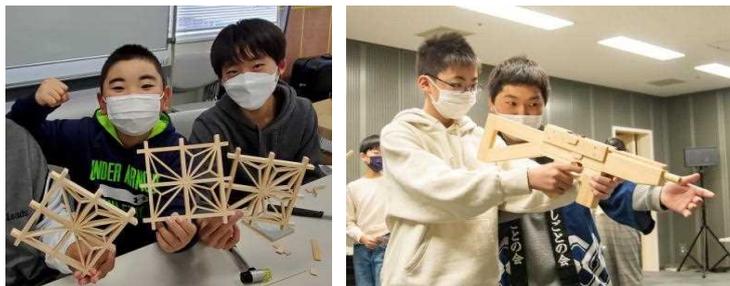
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	桐下駄製造技術研修者については、研修先の事情により年度途中で研修を終えた。桐下駄製造は技術継承が困難な状況だが、現在制度を活用している研修者を引き続き支援していくとともに、必要に応じて対象を拡充するなどの検討を行っていきたい。(現在は、大洲和紙製造技術研修者、茶の炭灰製造技術研修者、桐下駄製造技術研修者が対象) また、内子座での公演や伝統文化施設での展示等の機会を通じて、伝統工芸を積極的に取り入れていく。

状況を示す写真や資料等

①「内子手しごとの会」との連携  
 ○狂言で使用している和紙製の衣装



○豊島区との交流会での木工体験と輪ゴム鉄砲大会



②「内子町の匠づくり奨励金の交付に関する要綱」に基づく伝統産業後継者の育成支援事業

令和3年度奨励金交付者2名  
 (1)大洲和紙製造技術研修者  
 (2)桐下駄製造技術研修者



進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する  
 戦略4 町並み、村並み、山並みの風景を守る  
 具体的な取り組み 観光資源の活用

評価対象年度 令和3年度  
 具体的な取り組み内容 現在の状況

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	文化芸術推進基本計画における観光資源の活用という具体的取組に対し、どう いう指針で事業を実施し、評価するのか、改めて検討し、取り組んでいくこととし たい。

状況を示す写真や資料等

進捗評価シート

目標2 地域の古き良き伝統文化を守り、活用し、継承する  
 戦略4 町並み、村並み、山並みの風景を守る  
 具体的な取り組み 景観の保全と活用

					評価対象年度	令和3年度
具体的な取り組み内容					現在の状況	
					<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	
事業期間		令和2年度～令和6年度				
事業実績						
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)				
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		文化芸術推進基本計画における景観の保全と活用という具体的取組に対し、どのような指針で事業を実施し、評価するのか、改めて検討し、取り組んでいくこととしたい。				
状況を示す写真や資料等						



進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する  
 戦略2 広報活動の強化  
 具体的な取り組み 「広報うちこ」の活用

		評価対象年度 令和3年度	
具体的な取り組み		現在の状況	
対象となるエリアや世代によって、いかに情報を行き届かせるかが課題であり、世代別に広報媒体を選別して効果的なPRを行う。とりわけ、町の発行する「広報うちこ」は、全世帯に愛され親しまれており、町民に信頼されている媒体であることから、必須の媒体として利用する。		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間 令和2年度～令和6年度			
		事業実績	
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)
内子町文化芸術推進基本計画の取組に関連するイベント等の掲載件数 ・イベント等開催情報9件 ・イベント等実施情報14件	内子町文化芸術推進基本計画の取組に関連するイベント等の掲載件数 ・イベント等開催情報11件 ・イベント等実施情報32件		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		「広報うちこ」に掲載せず、チラシを回覧・配布した例もあった。現在の町のシステムでは、どちらか一方での広報活動となっている。「広報うちこ」に掲載が間に合わない例もあり、チラシでの対応もあった。大切な広報活動手段の一つとして、今後も「広報うちこ」の計画的な活用を図る。また声の広報(防災行政無線放送)の活用も同時に実施していく。	
状況を示す写真や資料等			
1. イベント等開催情報(名称(主催)/期間/場所/掲載号) ・内子人 海外進出のバイオニア 重岡薫五郎の見た世界(町並・地域振興課)/～5.9/商いと暮らし博物館/4月号 ・櫛染で染めてみよう(八日市・護国町並保存センター)/5.9/木蠟資料館上芳我邸/4月号 ・内子座創業当時の観劇を体験 活動弁士たちが「内子座活弁まつり」(内子町観光協会)/6.5～8.9/内子座/7月号 ・五十崎特産の和紙で「ものづくり体験」(町並・地域振興課)/7.23,24/五十崎風博物館/7月号 ・愛媛国際映画祭(愛媛国際映画祭実行委員会)/8.21,22/内子座/7月号 ・夏休みの「昼涼み上映会」(五十崎自治センター)/8.2,3,13,19,23,27/五十崎自治センター/8月号 ・富と幸せの色に染めてみよう 上芳我邸で櫛染ワークショップ(八日市・護国町並保存センター)/10.9/木蠟資料館上芳我邸/9月号 ・好きなことを見つけよう「こども文化体験教室」(内子町文化協会)/10.9/内子自治センター/9月号 ・気軽に文化講座「コミュニティ・カレッジin内子」のご案内(愛媛大学地域共創センター・気軽にコミュニティ・カレッジin内子懇話会・内子町教育委員会/9.30～6回/内子自治センター/9月号 ・内子座の未来像を描く講座を受講しよう(町並・地域振興課)/10.15,22,29/内子座/10月号			
2. イベント等実施情報(名称(主催)/期間/場所/掲載号) ・甦った芝居小屋 令和内子座(JAPAN LIVE YELL project)/2.27/内子座/4月号 ・映画「内子子ども狂言記」関係者らがオンライン・トークショー(東京藝術大学ほか)/3.29/内子座ほか/5月号 ・PHOTO CONTEST審査結果発表と表彰式(内子町)/3.28/町内/5月号 ・内子中3年生が町の歴史を体感 木蠟産業を知る「蠟搾り体験学習」(八日市・護国町並保存センター)/6.16・18/木蠟資料館上芳我邸/7月号 ・日本の伝統的な音楽を三味線で 親子で楽しめる体験教室を開催(たいき伝統文化親子教室)/6.20/五十崎自治センター/7月号 ・暮らしに彩る花に乙女心がキュン ドライフラワーの壁飾り作りを初開催(古荘みち子)/7.4/8月号 ・商店街と町の人達を元気にしたい 高校生らが七夕に願いをこめた笹飾り(内子まちづくり商店街)/7.7/まちの駅Nanze/8月号 ・650年間、磨き続けた笑いを堪能 小学生対象の狂言ワークショップ(内子町)/7.14,15/内子座,共生館/8月号 ・五十崎特産の和紙のよさをしてほしい 風博物館が「ものづくり体験教室」を開催(町並・地域振興課)/7.23,24/五十崎風博物館/8月号			

- ・ミニ灯籠祭り(小田高校生2名)/7.31/小田/9月号
- ・じいちゃん・ばあちゃんはどう暮らしていたの？見て、触って、聞く民具展(自治・学習課)/7.31/内子自治センター/9月号
- ・お気に入りの逸品を探そう 手仕事の匠が集まるクラフトフェア(五十崎商工連盟匠会)/8.7,8/五十崎風博物館/9月号
- ・200年続く地域の伝統行事 火祭りの「オヒカリ」は今年も灯されました(当番組・林慶区)/8.27/寺村地区/10月号
- ・新たな旅が始まる予感 みそぎの里でタイの紙を題材にした企画展(kami/の実験室)/9.23~26/コミュニティスペースみそぎの里/10月号
- ・小田地域の新しい地域交流の拠点に 新しくなった旧二の三田邸の内覧会を開催(内子町)/10.16,17/旧二宮邸/11月号
- ・芸術文化を思いっきり楽しんで 文化協会が「こども文化体験教室」(内子町文化協会)/10.9/内子自治センター/11月号
- ・気軽に文化講座「コミュニティ・カレッジin内子」に小野植町長が登壇/10.7/内子自治センター/11月号
- ・木蠟で栄えた町の歴史に思いをはせて 上芳我邸での櫛染ワークショップ(八日市・護国町並保存センター)/10.9/木蠟資料館上芳我邸/11月号
- ・一流の伝統芸能の魅力を堪能 市川海老蔵さんが内子座で公演(市川海老蔵公演内子座実行委員会)/11.3/内子座/12月号
- ・未来の文化芸術を創造して 内子座を考える「よもやま講座」(町並・地域振興課)/10.15,22,29/内子座/12月号
- ・いざざき大風合戦の初節句行事 2年分の思いと願いを込めて開催/11.14/共生館/12月号
- ・内子町がドラマのロケ地に 旅の魅力がぎっしりの「旅屋おかえり」取材会/11.13/内子座/12月号
- ・町内の小学6年生全員が手漉き和紙体験 一生に1回、世界で1枚の卒業証書づくり/10.26ほか/和紙工房ニシオカ/12月号
- ・やっぱりいいね！文化芸術の秋 五十崎文化祭に2年ぶりにぎわい(文化協会五十崎支部)/11.7/五十崎自治センター/12月号
- ・スクリーンに残す記憶と記録 瑛座政策を語るシンポジウムを開催(愛媛国際映画祭実行委員会)/11.27,28/内子座/1月号
- ・ふるさとと俳句が育む豊かな心 小・中学生俳句大会の受賞作品と表彰式(内子町教育委員会)/12.19/内子自治センター/1月号
- ・内子座に響く狂言の笑い 茂山千三郎狂言会「内子の和らい」(町並・地域振興課)/11.23/内子座/1月号
- ・触れて感じる和紙の魅力と温かさ 地元作家に学べる「ものづくり体験」/12.4,11,12/五十崎風博物館/1月号
- ・地域のみんなでいい正月を迎える準備 内子自治センターで恒例の門松づくり(内子自治センター)/12.18/内子自治センター/1月号
- ・自分たちが作ったしめ縄で迎えるお正月 内子小と高齢者の皆さんが伝統文化で交流(内子自治センター)/12.21/内子小学校/1月号
- ・内子町の伝統技術と木材で笑顔の交流「木のおもちゃオリンピックinとしま」(内子町・豊島区)/12.26/あうるすぽっと/2月号
- ・子どもたちが目指してきた夢の舞台「東西狂言inとしま2021」(内子町・豊島区)/12.27/あうるすぽっと/2月号

### 3. その他(内容/掲載号)

- ・内子こども狂言くらぶ 参加者募集(町並・地域振興課)/4月号
- 「内子町ががんばる子ども応援金」「内子町スポーツ大会出場奨励金」のお知らせ/4月号
- ・本から飛び出した「きらきらトンボ」読書感想画中央コンクールで日本一に/4月号
- ・内子町公式Instagram「うちコト」の紹介/5月号
- ・読書感想画で2年連続の快挙/5月号
- ・広報うちこが全国でダブル入選/6月号
- ・石ころを輝くアートに/6月号
- ・名門・伊予高校で切磋琢磨 内子の書道ガールズの挑戦/6月号
- ・いろはに内子座文楽/8月号
- ・シェアアトリエなるたができるまで/10月号
- ・内子の木工品の魅力を高めたい/11月号
- ・この響き、この元気、みんなに届け 地域を鼓舞するちびっこ和太鼓集団 ちびっこ和太鼓サークル和奏の皆さん/11月号
- ・未来へのバトン ふるさと南山、立川神楽保存会、桐下駄職人・伝統工芸士ほか/12月号
- ・大しめ縄は地域の絆と技術の伝承の証 八坂神社の氏子のみなさん/12月号
- ・令和3年度内子町を描こう写生大会 審査結果/1月号
- ・文化財防火デー1.26/1月号
- ・地域をつなぐみそぎの里/2月号
- ・文化交流都市協定 豊島区×内子町 12.27調印式/1月号
- ・書き続けて生まれた渾身の1枚 小田星華さんの書道作品が総文祭へ/3月号

進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する

戦略2 広報活動の強化

具体的な取り組み ホームページやSNSなどインターネットの活用

評価対象年度 令和3年度

具体的な取り組み内容

現在の状況

対象となるエリアや世代によって、いかに情報を行き届かせるかが課題であり、世代別に広報媒体を選別して効果的なPRを行う。  
 ※町民アンケートによると、10代～30代では公式ホームページやSNSなどのウェブサイトが情報入手手段として用いられている。

実施済  
 実施中  
 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)

(令和3年度)

(令和4年度)

(令和5年度)

(令和6年度)

内子座や伝統文化施設でのイベント情報等、町のホームページやフェイスブックを利用して情報発信した。

内子座や伝統文化施設でのイベント情報等、町のホームページやフェイスブックを利用して情報発信した。  
 町のホームページは令和4年3月にリニューアルした。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
 概ね計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない

見やすく分かりやすい情報提供が必要である。町のHPについては、情報更新をこまめに行っていくとともに、アクセスしやすい画面づくりに配慮する。観光協会と連携を図るなど、情報の一元化にも取り組む。

状況を示す写真や資料等

1. 町ホームページでの情報発信

- ・内子座月別イベント情報
- ・内子座等でのチケット発売情報
- ・伝統文化施設(上芳我邸・商いと暮らし博物館・内子座)でのイベント情報
- ・YouTube動画配信(文楽ほか)

2. フェイスブックでの情報発信

- ・伝統文化施設(上芳我邸・商いと暮らし博物館・内子座)でのイベント等情報

進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する  
 戦略2 広報活動の強化  
 具体的な取り組み 新たな情報提供方法の検討

		評価対象年度		
		令和3年度		
具体的な取り組み内容		現在の状況		
対象となるエリアや世代によって、いかに情報を行き届かせるかが課題であり、世代別に広報媒体を選別して効果的なPRを行う。		<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手		
事業期間		令和2年度～令和6年度		
事業実績				
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
広報うちこへの掲載(チラシの回覧・配布含む)及び町ホームページやフェイスブックでの広報活動の他、イベントによってはテレビ・ラジオで広報活動を行ったが、新たな媒体についての具体的な取り組みには至っていない。	広報うちこへの掲載(チラシの回覧・配布含む)及び町ホームページやフェイスブックでの広報活動の他、イベントによってはテレビ・ラジオで広報活動を行ったが、新たな媒体についての具体的な取り組みには至っていない。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		対象となるエリアや世代に、いかに情報を行き届かせるかが課題である。イベント等の情報発信の機会をとらえながら情報提供の手法を考えていく。また、情報発信に関する横の連携を念頭に取り組む。		
状況を示す写真や資料等				
特になし				

進捗評価シート

**目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する**  
**戦略3 取り組みを持続可能にする人材・団体の育成**  
**具体的な取り組み 文化芸術活動を支える人材・団体の育成**

評価対象年度 令和3年度

具体的な取り組み

現在の状況

- ①文化芸術活動をサポートする側の人材を育成していく。  
 ②「内子町伝統芸能まつり」などの催しを通じて、価値の再認識や時代を担う子ども達への伝承の機会とする。  
 ③古くから地域に伝わる伝統芸能を地域ぐるみで保存継承するため、技術伝承に取り組む自治会に対し、内子町伝統芸能後継者育成事業補助金を交付する。

- 実施済  
実施中  
未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

事業実績

(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
内子町文化協会や内子町伝統文化継承団体連絡会の開催(戦略2-2-1参照)のほか、特別の活動にはつながらなかった。 ③に関連し、「内子町指定文化財等保存顕彰補助金」を交付し、修理事業を行った。	①について、令和3年度にクラシックコンサート開催団体をサポートした。また、文化団体を一同に紹介する冊子「つなぐ文化」を発行した。 ②に関連し、きずな博事業において、歌舞伎公演(舞踊)を実施し、狂言に取り組む子ども達を無料招待した。			

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している  
概ね計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

文化芸術活動のサポート人材育成、地域伝統文化継承のための体制整備、金銭的支援、情報発信と共有、担い手育成、など、多岐にわたった取組内容があげられるが、具体的な課題とニーズを拾い出し、一歩ずつ解決に向けて取り組んでいく。

状況を示す写真や資料等

- ①文化芸術活動をサポートする側の人材を育成  
 ・クラシックコンサート開催サポート  
 ・内子町文化協会は、独自の文化をつなごうと、令和4年2月28日、芸能(32団体)や美術(21団体)・文芸文化(9団体)に属する町内の文化団体を一同に紹介する冊子「つなぐ文化」を発行した。
- ②催しを通じた価値の再認識や時代を担う子ども達への伝承  
 ・きずな博事業「市川海老蔵内子座公演」への子ども達の招待
- ③古くから地域に伝わる伝統芸能を地域ぐるみで保存継承するため、技術伝承に取り組む自治会に対し、内子町伝統芸能後継者育成事業補助金を交付することとしているが、令和3年度は実績はなかった。

進捗評価シート

目標3 内子町の文化芸術を支える体制を強化する  
 戦略4 文化芸術に係る財源確保の仕組みづくり  
 具体的な取り組み 資金調達方法の検討

		評価対象年度		令和3年度
具体的な取り組み内容		現在の状況		
①町の予算確保もさることながら、国・県等の公的補助金や助成金を効果的に活用するとともに、地域の文化芸術活動の支援のみならず、文化芸術団体や文化施設の運営等に対し、企業等の民間事業者に対して支援協力を求めている、確実に資金を調達するような仕組みづくりをする。 ②「内子座とおき友の会」といった内子座を愛するファンクラブのような存在を参考に、企業に限らず個人においても内子町のファンとして、文化芸術に対して応援できる仕組みづくりを検討する。		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手		
事業期間		令和2年度～令和6年度		
		事業実績		
(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)
国・県等の補助金や助成金の活用はしているが、資金調達のための仕組みづくり等については、具体的な検討には至っていない。	国・県等の補助金や助成金の活用はしているが、資金調達のための仕組みづくり等については、具体的な検討には至っていない。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 概ね計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		それぞれのイベント等に対し、見合う補助金や助成金を探すほか、個々の企業等へスポンサーを募るなどして資金調達している。コロナ禍、厳しい社会情勢ではあるが、事業者からの継続的な支援の在り方を模索するほか、会費制の会員組織の充実についても検討していく。		
状況を示す写真や資料等				
1. 国・県等の公的補助金や助成金利用状況 ・文化芸術創造拠点形成事業/文化庁 ・地域の文化・芸術活動助成事業創造プログラム/一般財団法人地域創造 ・えひめの未来チャレンジ支援事業/愛媛県				
2. その他の資金調達状況 ・チケット売上 ・友の会会費 ・内子座スポンサー幟(令和3年度事例なし) ・企業協賛(現物支給含む、令和3年度事例なし)				

## 内子町文化創造事業実行委員会における意見

評価対象年度	令和3年度
・意見	
意見が出された会議等の名称: 令和3年度第2回内子町文化創造事業実行委員会	
会議等の開催日時: 令和4年3月22日(火)19時~20時30分	
(意見の概要) ●コロナ禍ではあるが、苦勞しながらでも事業を実施している。事業を実施する、という方向でがんばるというのが大切である。 ●評価として、“おおむね計画どおり進捗している”と”計画どおり進捗している”の強弱をはっきりさせた方が良い。 ●町並・地域振興課が抱え込んでシートの作成をするのではなく、他の課(産業部門、観光部門、社会教育部門)とも連携して作成していくように。 ●社会教育の分野において、内子座と五十崎地区とのつながりがない。内子座につながる仕組みが弱い。自治センターにすら来たことがない人がいる。町内の団体育成においても連携する点が大きいと感ずる。 ●町内の団体間において、お互いがよくわかっていない。 ●外部への情報発信について、発信力を強化するように。行政と観光協会がタッグを組んで発信していくことが必要である。イベント等を一緒に企画することも検討。 ●内子座文楽についても、遠方からの来客が多く、こちらも観光協会と組んでやっていくとよい。	
(今後の対応方針) ●今後も文化事業を実施していく。 ●評価をする際に、根拠を示して”おおむね”なのか”計画どおり”なのかをはっきりさせるようにする。 ●シート作成時には、関係する他の課等にも記入してもらうようにする。令和3年度のシートについて、関係する内容を追記する。 ●内子座とのつながりの視点について、五十崎地区はもちろんのこと、他の地区についても、内子座の事業等について周知をしていく視点を忘れず広報活動を進めるとともに、足を運びたいくなるような事業の実施するなど、実証をしていく。団体との連携についても、担当課間での連携をまず進めていく。 ●文化協会に登録している団体において、互いを知るための冊子を作成した。子ども文化体験教室などをはじめ、団体が連携して実施する事業を今後も実施していく。 ●情報発信の強化のため、観光協会との体制づくりをしていく。文楽については、プロモーションビデオ制作を観光協会と連携しながら実施していく予定であり、今後も協力しながら実施していく。	